

外来診療担当医表

(令和5年4月1日現在)

診療科/曜日	月	火	水	木	金		
内科	初診	長島 (呼吸器内科)	山川 (消化器内科)	高村 (生活習慣病予防外来) 第1, 3, 5週	濱崎 (脳神経内科)	大井 (呼吸器内科)	白石 (脳神経内科)
	再診	川口 (血液内科)	吉田 (循環器内科)		川口 (血液内科)	吉田 (循環器内科)	山川 (消化器内科)
		白石 (脳神経内科)			松尾 (脳神経内科)【午後】	濱崎 (脳神経内科)	大井 (呼吸器内科)
	午後急患	松尾 (脳神経内科) 【午後】	安部 (骨粗しょう症転倒予防外来) 第4週		富田 (脳神経内科)		
午後急患	濱崎 (古賀)	白石	(川口)	吉田 (大井)	川口 (濱崎)	古賀 (吉田)	
外科・形成外科	高木 (外科)		高木 (外科)		塚島 (形成外科)	高木 (外科)	
小児科	初診	錦井	津留	田中	久野	安	得
	心療内科	錦井【午後】					
	発達療育外来			津留【午後】 田中			
	こども診察室 発達外来	山口	山口	山口【午後】	山口	山口【午後】	
整形外科	安達 (整形外科)	安達 (整形外科)	安達 (整形外科)	安達 (整形外科)	安達 (整形外科)		
	大学 (整形外科)	穂山 (生活支援外来・ポトックス) 第2, 4週	穂山 (生活支援外来・ポトックス) 第3週				
リハビリテーション科	西山	古賀		西山			
検査	心エコー	吉田 (循環器内科)	吉田 (循環器内科)				
	腹部超音波	古賀 (リハビリテーション科)	西山 (リハビリテーション科)		古賀 (リハビリテーション科)		
	内視鏡	山川 (消化器内科)	西山 (リハビリテーション科)		古賀 (リハビリテーション科)	西山 (リハビリテーション科)	

※診療受付時間…AM 8:40～11:30 ただし、【午後】の記載のある場合の受付時間はPM 13:00～15:30

※小児科の心療内科および発達外来は、完全予約制です。

交通案内図



◆ 長崎バス「田上」「茂木」行きバス 田上バス停下車、徒歩5分 ◆ JR長崎駅から車で15分 ◆ 長崎I.Cから車で5分

独立行政法人 長崎病院

内科/呼吸器内科/脳神経内科/循環器内科
消化器内科/血液内科/心療内科/精神科
小児科/小児外科/外科/形成外科/整形外科
リハビリテーション科

〒850-8523 長崎市桜木町6番41号
TEL 095-823-2261
FAX 095-828-2616

地域医療連携室

TEL 095-824-2788
FAX 095-808-0176



令和5年 新採用看護師

長崎病院 基本理念

地域になくてはならない病院として
質の高い、あたたかい医療の提供をめざす

長崎病院 運営方針

1. 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざす。
2. 地域に信頼される連携医療を展開する。
3. 専門的な重症心身障害医療療育を提供し、セーフティネットとしての役割を果たす。
4. 安全で質の高い医療を提供する。
5. 全職員で、教育・研修・研究の充実を図る。
6. 上記5項目を実現し継続するための健全な病院経営を行う。

目次 Contents

令和5年 新年度挨拶	2
新任のご挨拶	3
看護師特定行為研修に参加して	4
長崎特別支援学校小学部卒業式	4
退任・異動のご挨拶	5
外来診療担当医表	6

令和5年 新年度あいさつ

病院長 山川正規



令和5年の新年度がスタートし、院長就任4年目を迎えました。

昨年度の新型コロナウイルス感染症の第8波の時期には、連日徹底した感染防止対策を行ったにもかかわらず、院内クラスターが発生してしまいました。また第8波のピーク時（長崎県の病床確保のフェーズが緊急レベル2の段階）には新型コロナ陽性患者さんの入院受け入れもありましたが、何とか乗り切ることができました。その後、ようやく第8波のピークも過ぎ、全国あるいは長崎県における患者数も減少してきていて、国は5月8日を目前に5類感染症へ移行させるとしています。

ただ新型コロナウイルスが5類に分類されても、ウイルス自体はなくなるわけではありません。つまり医療機関においては、これまでのように院内感染対策を講じていかなければならず、それぞれの病院の実情にあった対応が今後必要だと考えています。

今年3月末には定年退職者5名、辞職退職者11名、転勤異動者10名の計26名の方々が長崎病院を去られました。この26名のみなさんの中には令和3年度の採用者も多く、当時は、既に新型コロナウイルス感染症の影響で歓迎会を開くことができませんでした。今回、慰労の意味を込めて、そして新しい人生のスタートに向けての激励を兼ねて病院主催の送別会を開きたかったのですが、残念ながら実現できず、来年こそはという思いです。

今年度は、念願であったMRI検査の運用開始を8月末に予定していて、工事もこの3月に始まりました。2月にMRI機器導入準備委員会を立ち上げ運用開始に向けて本格的に取り組んでいるところです。長崎病院の医療レベルのアップにつながることを期待しております。

繰り返しになりますが、セーフティネット系の病院としての長崎病院の果たすべき使命を実践し、前方病院からの受け入れ態勢を充実させ、近隣の先生方からの要望にも応えられるように、「地域になくてはならない病院として質の高い、あたたかい医療の提供をめざす」という長崎病院の理念の下、『長崎病院に来てよかった』『長崎病院に入院してよかった』とってもらえるように患者さんに寄り添った病院づくりを目指していきたいと考えています。4月には新採用者20名、転入者14名を含め34名の新しい仲間も加わりましたので、少しずつかもしれませんが、彼らが活躍できるような環境を整え、やさしく思いやりのある職場づくりをしていきたいと考えています。

どうか今年度もよろしくお願いいたします。

新任のご挨拶

内科系部長 長島聖二



この度国立病院機構長崎病院呼吸器内科に着任いたしました長島聖二と申します。出身は佐世保市で、青雲中学校・高等学校を経て平成4年に長崎大学医学部を卒業いたしました。卒業後長崎大学第二内科（呼吸器内科）へ入局して2年間の研修の後、国立がんセンター（現国立がん研究センター）中央病院肺内科レジデントを3年間勤めました。長崎県に戻ってきた後は長崎大学病院、佐世保市立総合病院（現佐世保市総合医療センター）11年、日赤長崎原爆病院4年、国立病院機構長崎医療センター8年の勤務を経て当院へ参りました。

専門は呼吸器内科、特にがん化学療法であり、一般診療に加えて多施設共同臨床試験を精力的にこなして参りました。現在までがん診療拠点病院でしか勤務経験がございません。これからは今までとは若干準備範囲が違う勤務となりますが、早く慣れて皆様のお力になれるよう尽力する所存でございますので、今後とも宜しく願い申し上げます。

看護部長 福田涼子



この度、令和5年4月1日付けで看護部長職を拝命いたしました福田涼子です。病院理念にもあります、地域になくてはならない病院として貢献できるよう努力していく所存です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2病棟看護師長 大川内隆



この度、沖縄病院から転勤してきました大川内と申します。

沖縄病院では呼吸器内科、結核病棟で師長をしていました。結核や肺がんの患者の看護についてスタッフとともに考え、医療、看護の提供を行っていました。

長崎病院でもスタッフと一緒に患者のことを考え、よい看護の提供ができればよいと考えています。わからないこと、迷惑をかけることがたくさんあると思いますがよろしくお願いいたします。

3病棟看護師長 稲田律子



この度、3病棟看護師長に就任いたしました稲田律子と申します。まだ、慣れない点もありますが、病棟スタッフと力を合わせて、長崎病院の役割を果たせるように3病棟の管理を行っていきたく思います。口癖は「『~だろう』で動かない」です。わからないことは、スタッフ間のコミュニケーションをしっかりとって「やっぱりこれでよかった。」という確認をしながら、安心・安全で、温かい看護を提供していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

看護師特定行為研修に参加して 1病棟看護師 中田祐輔



長崎医療センターで行われた看護師特定行為研修に8か月間(R4年6月～R5年1月)受講させていただきました。特定行為とは診療の補助で看護師が手順書により行う実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる38行為のことです。医療の高度化・複雑化が進む中で、質の高い安全な医療を提供するための国の施策のひとつになります。研修を修了することで特定行為が実施でき、全国4832名、県内38名(R4年4月現在)の修了者がいます。

研修で医師の思考過程を学ぶことで、包括的に捉える看護の視点に医学的視点を理解する強みが増えました。患者さんの日常を知っている看護師の視点に医師の視点が加わることで、望ましい看護ケアを適切なタイミングで行い、症状の悪化や進行を防ぎ、早期回復に貢献できると思います。

今後の活動の方向性として「医学的視点を活かして、看護の質の向上を目指す」ことだと考えます。当院で初めての特定看護師になるので課題はありますが、まずは看護実践に充実感を持てるように医学的視点を看護教育に活用しながらサポートしていきたいと思っています。自分の役割を正しく説明し、理解してもらえるように日々誠実・謙虚に行動し、自己研鑽をしながら、患者さん、ご家族、スタッフへ還元していきたいと思っていますので、当院で見かけたら気軽に声をかけてください。

特定行為区分：4区分8行為

呼吸器(人工呼吸療法に係るもの) 関連
「侵襲的陽圧換気の設定の変更」「非侵襲的陽圧換気の設定の変更」「人工呼吸器管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整」「人工呼吸器からの離脱」

呼吸器(長期呼吸療法に係るもの) 関連
「気管カニューレの交換」

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」「脱水症状に対する輸液による補正」

血糖コントロールに係る薬剤投与関連
「インスリンの投与量の調整」

長崎特別支援学校小学部卒業式 療育指導室長 北島竜一

3月14日、小学部卒業式が行われました。当院の卒業生は2名(1病棟1名、2病棟1名)です。ここ数年は新型コロナウイルス感染防止のため対面授業を受けることができず、またご家族の面会も容易でない状況にありました。今回も登校は難しく病棟からリモートで学校と繋いでの卒業式となりました。

学校の先生より事前に、卒業式の雰囲気少しでも感じてほしいとの熱い思いが詰まったお祝いの壁面を製作していただいたり、病棟スタッフによるメッセージカードの作成、部屋いっぱいの装飾などで卒業式を迎えるために室内環境を整えました。

当日は卒業式の様子をプロジェクターにスクリーンに投影し、音声もスピーカーから流すと共に2人の卒業式を会場に映していただき臨場感溢れる中で過ごすことができました。また、今回は特別にご家族も一緒に参加することができ、久しぶりの再会にご家族もとても喜ばれておりましたが、ご本人たちも凛々しさの中に普段の生活では見せることのない何とも嬉しそうな表情を見せてくださったことが強く印象的でした。当院からは主治医を始め病棟看護師長、病棟スタッフ、指導室スタッフなどが式を見守りお祝いをさせていただきました。

迎える4月からは新たな一歩を踏み出されますが、今後も医教連携しながら支援を行っていききたいと思います。



退任・異動のご挨拶



馬場勝江

令和5年3月末、今年の桜は開花が早く温かい春の訪れと共に満開です。ついに私にも「定年」という言葉で39年間の看護師人生を終える時が来ました。

たくさんのお僚・先輩・上司の方々、そして患者さん達との出会いの中で育てられた自分であったとしみじみと感じております。看護師としても人としても年齢相応の仕上がりになっていたかは定かではありませんが、私は看護師という仕事がやれたことを幸せに思います。

私の最後の3年間は、長崎病院での看護部長という過分な役職を経験させていただきました。新型コロナ感染症対策・看護の質・働き方改革・経営・地域連携等を考え続ける3年間でした。何とかこれまでやってこられたのは長崎病院のスタッフの方々のお陰だったと感謝しております。ありがとうございました。やりつくしたという思いですが、唯一心残りはコロナ禍の3年間、長崎のどこにもいけなかったことです。定年後は開通した新幹線を使って長崎観光ができたらと思っています。

3年間、本当にお世話になりました。長崎病院のこれからのますますの発展をお祈りいたします。



村田香織

3年前、看護師長に昇任し長崎病院の重症心身障害児(者)病棟配属と聞いた時は、今までの経験が生かされると期待をもってやって来ました。

しかし、県内の新型コロナウイルス感染者数が日々増加し、抵抗力の弱い患者さんを守るために面会制限を余儀なくされました。ご家族からは「いつになったら面会ができますか?」とお尋ねがある度に、早くその希望を叶えてあげたいと思っていました。制限下でも患者さん一人一人が行事やイベントを楽しむことが出来るように保育士や病棟スタッフと考え協力して実施し、患者さんの良い反応を見ることができた時は本当に嬉しく思いました。

3月から直接面会が可能となり、ベッドサイドでご家族と触れ合い、表情が緩む患者さんの様子を見るとこの状況が1日でも長く続くことを願うばかりです。

この度、小倉医療センターに転勤することになりました。長崎病院で多くの方々との出会い、支えていただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。



稲田有里

桜の満開の時に異動して参りまして、桜が満開のこの時期に長崎病院から卒業させていただきます。5病棟で勤務させていただき、病棟からの眺めも良く、多彩な看護師と医師、患者様に囲まれて新鮮な気持ちで働くことができました。多くの関係者の皆様と関わる機会も多く、日々学ばせていただきありがとうございました。長崎病院の益々の発展と皆様のご多幸を願っております。